

チャレンジ工房 news

第 66 号

平成 28 年 9 月 発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

イラスト Aya・keiko

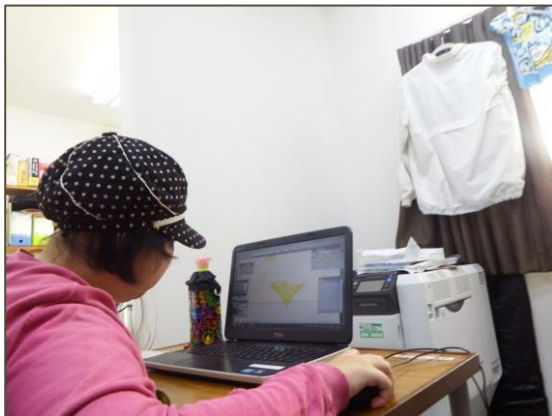
工房の日々 ～ カレンダー制作 ～

今年も早いもので残り 4 ヶ月となりました。

秋口から年末にかけて、カレンダーや年賀状の制作、受注・販売や「あまがさき市民まつり」、「市民福祉の集い」や店内販売「尼うえるフェア」などのイベントが盛りたくさんで、当工房にとっては 1 年間の中で最も忙しい時期を迎えます。

工賃仕事を担ってくれている所員さんとスタッフで団結して、年末にはボーナス的な工賃が支払えることを楽しみに頑張りたいと思っています。

今年も去年、多くの方に好評いただいた Aya さんのイラストデザインを中心にした「チャレンジ美術館カレンダー」や、和のデザインをモチーフにした「花言葉カレンダー」の 2 種類の卓上タイプのカレンダーを販売します。



それに加え、今年は「尼うえるフェア」などのオリジナル自主製品を販売する機会が多いことより、和紙の素材を使った カレンダー、便せん、ポストカードのオリジナルデザインアイテムを順次制作・販売していく予定にしています。

Aya さんも今年は、5 月の半ば頃より来年のカレンダーのイラストの作成に取り組んでくれていますが、今年の異常な暑さなどで体調を崩してしまったり、病院の通院でなかなか通所できなかったり、「頭の中で思い描いているイラストデザインをなかなかパソコン上で描き下すことはできない」というイラストレーターの特有な悩みなどでカレンダーのイラストの制作が思うように進まないようです。

当工房がオリジナルデザインのカレンダーの制作・販売を始めてから 2 年になりますが、「表紙」や「メインとなるその月々のイラスト」は、作成するたびに新しいイラストデザインにしているものの、カレンダー自体のデザインが 2 年間あまり変化がなかったため、Aya さんも今年は少し変わったデザインのカレンダーを作りたいと思ったらしく、12 ヶ月分のカレンダーに「背景を入りたい」と今、彼女なりに色々模索しながら制作にあたってくれています。

私も Aya さんが通所してくるたびに、作成途中の試作品を見せてもらっていますが、その月々にちなんだ今まで書き溜めたイラストを少し薄くして背景画像として入れていたので、「もう少し月々のメインとなるイラストが目立つように、背景を工夫したら」と試行錯誤してもらっています。

今年も Aya さんの頑張りが、「売上」という 1 つの結果になってくれればと期待しています。



9 月・10 月の予定

10/8(土)～10/9(日)

尼崎市市民まつり

阪神尼崎駅周辺一帯

10/20(木) 尼うえるフェア

市役所 1F ロビー

10:00～15:00

※詳しくは、裏面をご覧ください。

C君の研修風景

当誌 63 号でも紹介しました 1 回 500 円の通所生として、西宮からヘルパーさんと月に 2 回通所している C 君は、私の C 君へのふりがな付きのオリジナルテキスト制作の負担軽減の意味もあって、月に 1 度は色鉛筆で好きな絵を描く創作活動、もう 1 回はオリジナルテキストを使って Word の研修をしてもらっています。今まで C 君には、Word で架空のポスターやチラシを作ってもらっていましたが、重い自閉症の障害をもつ彼には、「架空のチラシやポスターを作っても面白いのかなあ?」と私自身かなりの疑問があり、オリジナルテキストの例題も私なりに色々迷いながら作っていました。



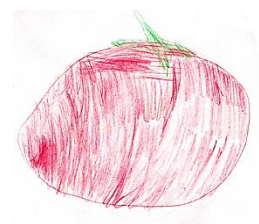
そこで、創作活動の日に彼が描いた絵を有効活用して、彼の身近な人たちに役立てて貰えるようなポスターを作ることができたらと思い、C 君が通所しているディサービス(私が毎日自宅でのヘルパー派遣でお世話になっているケアチーム サフランが今年度から新規事業として始められました。) が月に 1 度、月末に開催されている「お店やさん」のポスターを実際、Word で作ってみるという課題を 7 月よりして貰っています。

まだまだ「自分で自発的に、デザインしたポスターを作る」という段階までは、なかなかいきませんが、私がサンプルで予め作った「お店やさん」のポスターを彼なりに一生懸命まねて作っています。

C 君が描いた「お店やさん」のテーマにちなんだイラスト入りで、彼が Word で必死に作ったオリジナルのポスターなので、サフランの社長さんやヘルパーさんたちに好評を頂いています。

実際、C 君もお店やさんの店員(即戦力のある店員さんらしいです)をしていることもあって、とてもやりがいを持ってポスター作りの課題に取り組んでくれています。

是非、私も一度、「お店やさん」にお邪魔して、彼の活躍ぶりを当誌でレポートさせて頂けたらと考えています。(曲 圭子)



秋のイベントのお知らせ

当誌の冒頭でも記載したように、秋から年末にかけて「市民まつり」、「市民福祉の集い」、10月・12月に開催される「尼うえるフェア」とイベントが盛りたくさんです。

地域の方々や市内の他の作業所の仲間たちと交流ができるいい機会ですので、登録所員のみなさんは積極的な参加をお願いします。

尼崎市民まつり

会期: 10月8日・9日
場所: アルカイク芝生広場
阪神尼崎駅前周辺一帯

当工房は、アルカイク芝生広場の東北支援広場にて、かりんとうやバタークッキーなどの東北作業所の品物を当工房の運営主体団体の尼崎障害者センターに協力して販売します。

下記の日程で販売を手伝って頂ける所員さん・友人所員さんを募集しています。

- ① 8日 13:00~17:00
- ② 9日 9:00~13:00
- ③ 9日 13:00~17:00

市民福祉の集い

会期: 11月12日
場所: 橘公園噴水広場
10:00~15:00

市民福祉の集いは、市民まつりの障害者版で市内の障害者の作業所などが集まって、バザーなどを行うイベントです。

当工房は、来年 2017 年のオリジナルカレンダー、ポストカード、和紙の便せんなどの自主製品と東北障害者作業所の製品を販売します。

※製品の搬入・販売を手伝って頂ける所員さん・友人所員さんを募集しています。

尼うえるフェア

会期: 10月20日・12月15日
場所: 尼崎市役所 1F ロビー
10:00~15:00

尼うえるフェアは、市の自立支援協議会のしごと部会が主催して、市役所 1F のロビーで年に数回開催されている市内の障害者作業所の自主製品の販売会です。

当工房は、来年 2017 年のオリジナルカレンダー、クリスマスカード、和紙の便せんなどの自主製品販売します。

※販売場所が狭いため、スタッフのみで販売します。